

お茶に関する調査

分析レポート

2021年1月18日



株式会社JTB 川越支店

■ 調査概要

● 目的

お茶の購入・飲用実態を把握すると共に、現状の入間市の魅力を聴取し、狭山茶（日本茶）を通して入間市への誘客に繋がる要素を明らかにする。

● 調査方法

インターネットアンケート

実査日 2020年12月21日～12月23日

● 対象者

以下に該当する対象者

- ✓ 一都三県居住
- ✓ 4歳～12歳の子どもがいる女性
- ✓ 日常的にお茶（緑茶・紅茶・麦茶等の種類は問わない）を購入・飲用している

【割付条件】

- ① 子どもが未就学児（4歳～6歳）
- ② 子どもが小学生1～3年生（6歳～9歳）
- ③ 子どもが小学生4～6年生（9歳～12歳）

①～③：各200ss（合計600ss）

● 調査機関

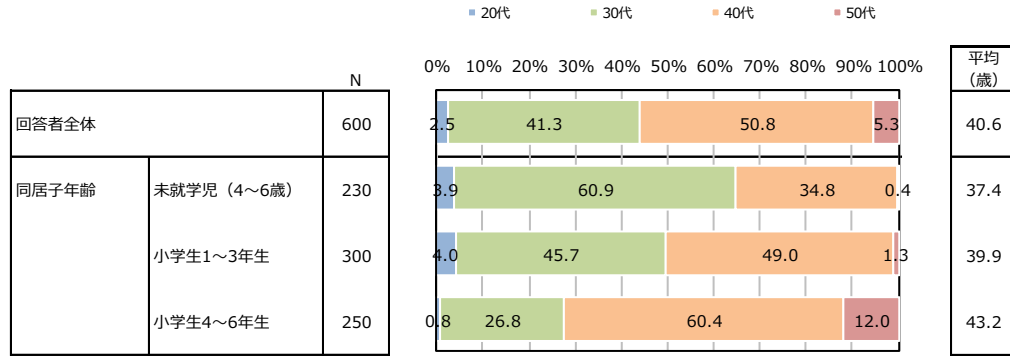
調査設計・実査・集計・分析・レポートを株式会社マインドシェアにて実施。

● 本レポートの構成

1. 回答者属性	2
2. 日常の「飲み物」の購入・飲用状況	3
3. 「お茶」の購入・飲用状況	4
4. 銘柄別「お茶」の購入・飲用状況	11
5. 「お茶」に関する経験・体験	19
6. 埼玉県入間市に関して	20

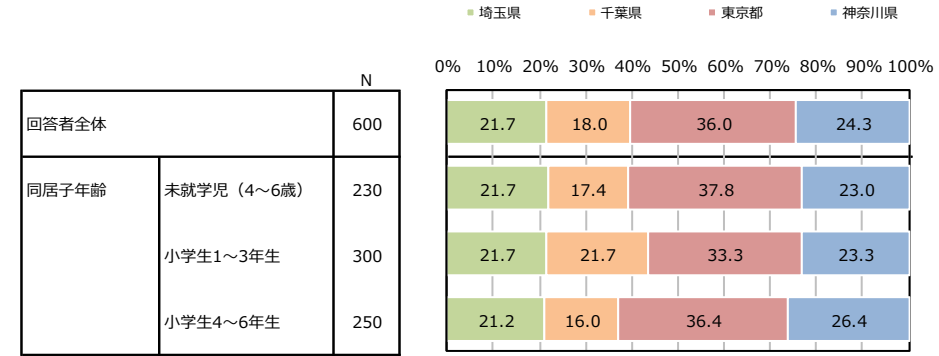
1. 回答者属性

■ 年齢(全体/数値回答)



- ✓ 30代・40代が約9割を占める。
- ✓ 子年齢が上がるほど40代以上の占める割合が増加。

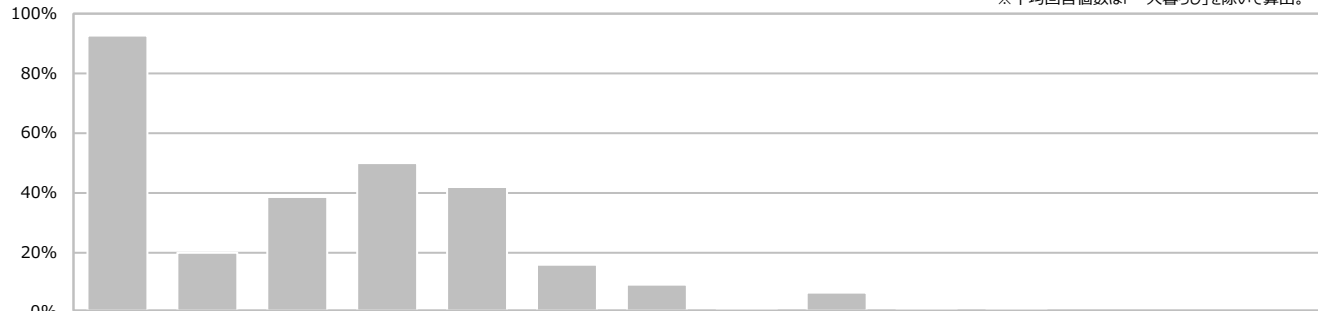
■ 居住都道府県(全体/単一回答)



- ✓ 子年齢別による大きな違いは見られない。

■ 同居家族(全体/複数回答)

回答者全体 (N=600)



※平均回答個数は「一人暮らし」を除いて算出。

回答者属性	N	同居家族の種類 (%)														平均回答個数
		配偶者	あなたご自身の子ども (未就学児 0~3歳)	あなたご自身の子ども (未就学児 4~6歳)	あなたご自身の子ども (小学生1~3年生)	あなたご自身の子ども (小学生4~6年生)	あなたご自身の子ども (中学生)	あなたご自身の子ども (高校生以上)	子どもの配偶者	父親(義父)・母親(義母)	兄弟姉妹	祖父・祖母	孫	その他	一人暮らし	
回答者全体	600	92.8	19.7	38.3	50.0	41.7	15.7	9.0	0.2	6.3	1.0	0.3	0.0	0.0	0.0	2.8
同居子年齢																
未就学児 (4~6歳)	230	95.2	34.3	100.0	35.2	13.9	7.8	1.7	0.4	4.3	0.9	0.4	0.0	0.0	0.0	2.9
小学生1~3年生	300	93.7	18.7	27.0	100.0	26.3	11.3	3.7	0.3	6.0	1.0	0.7	0.0	0.0	0.0	2.9
小学生4~6年生	250	90.4	5.6	12.8	31.6	100.0	26.4	17.2	0.0	8.4	1.6	0.4	0.0	0.0	0.0	2.9

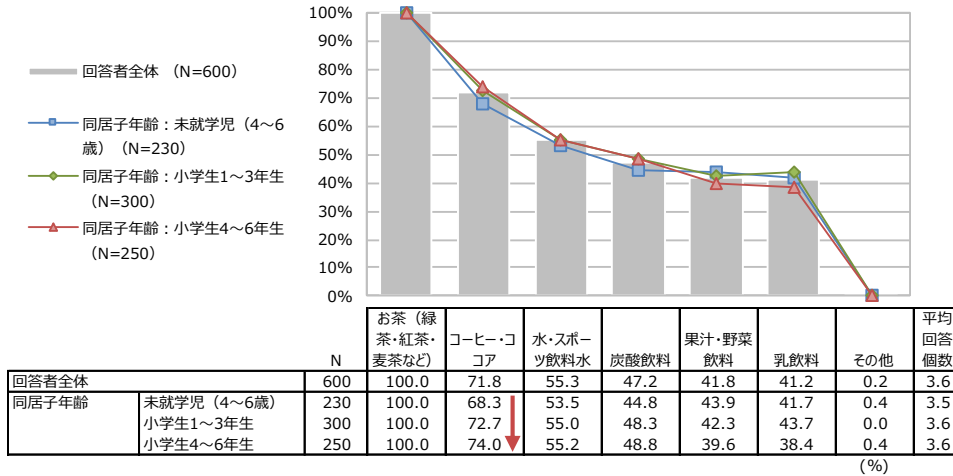
(%)

- ✓ 同居している子どもの年齢は、小学生1~3年生が最も多く50.0%。

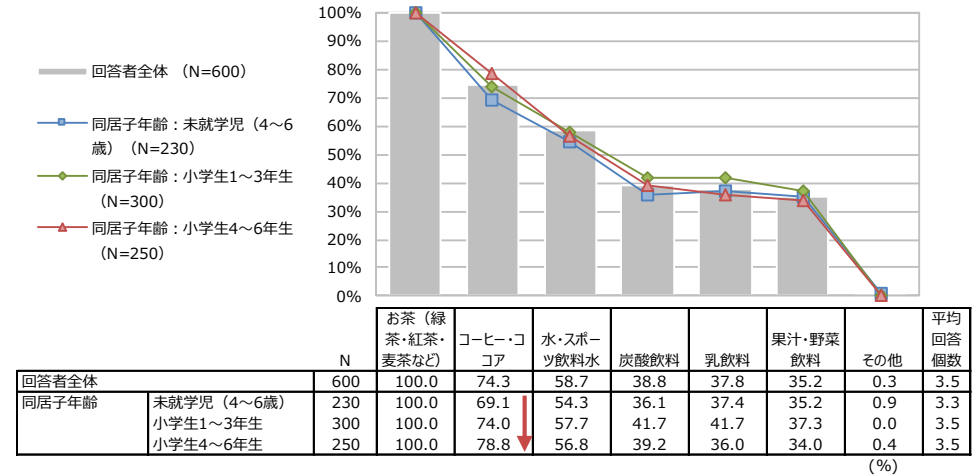
2. 日常の「飲み物」の購入・飲用状況

「お茶」を日常的に購入・飲用している人は、購入・飲用共に「コーヒー・ココア」「水・スポーツ飲料水」選択率が高い。

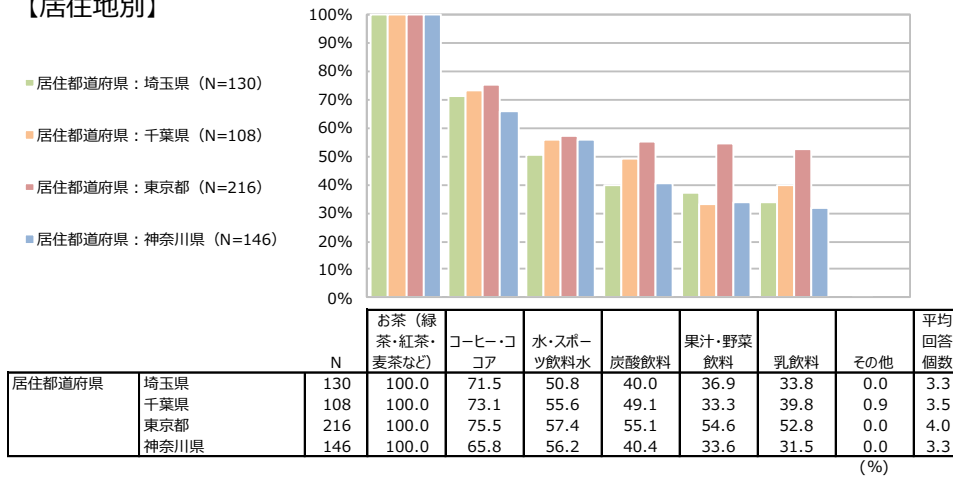
■ 日常的に購入している飲み物〔全体/複数回答〕



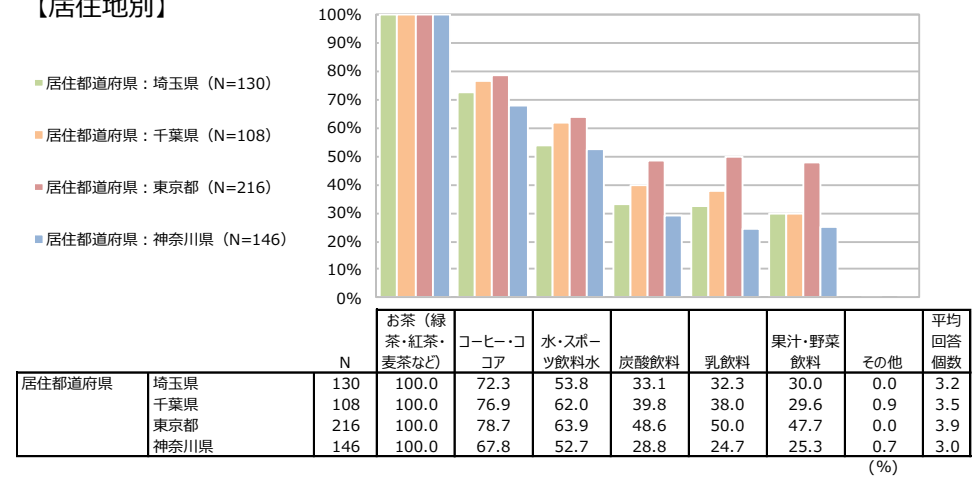
■ 日常的に飲んでいる飲み物〔全体/複数回答〕



【居住地別】



【居住地別】

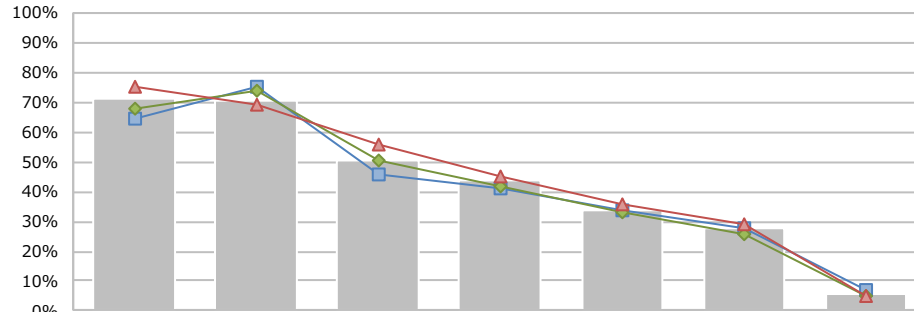


- ✓ 「コーヒー・ココア」は、子年齢が上がるほどやや購入・飲用率が高くなる。
- ✓ 居住地別で見ると、やや東京都の平均回答個数が多く、複数の飲み物を日常的に購入・飲用している人が多い。

3. 「お茶」の購入・飲用状況

普段「緑茶」「麦茶」を購入している人は約70%。
「緑茶」は子年齢が上がるにつれて購入率が高くなる。

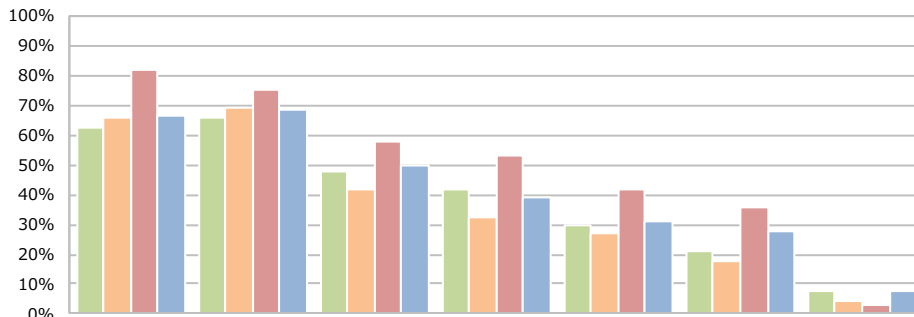
■ 普段購入している「お茶」の種類(全体/複数回答)



N		緑茶	麦茶	紅茶	ほうじ茶	ウーロン茶	ジャスミン茶	その他	平均回答 個数
回答者全体	600	71.0	70.7	50.8	43.5	33.8	27.5	5.3	3.0
同居子年齢	未就学児(4~6歳)	64.3	75.2	46.1	41.3	33.5	27.8	7.0	3.0
	小学生1~3年生	67.7	73.7	50.7	42.0	33.0	25.7	4.7	3.0
	小学生4~6年生	75.2	69.2	56.0	45.2	36.0	28.8	4.8	3.2

(%)

【居住地別】



N		緑茶	麦茶	紅茶	ほうじ茶	ウーロン茶	ジャスミン茶	その他	平均回答 個数
居住都道府県	埼玉県	62.3	66.2	47.7	41.5	30.0	20.8	7.7	2.8
	千葉県	65.7	69.4	41.7	32.4	26.9	17.6	4.6	2.6
	東京都	81.9	75.5	57.9	53.2	41.7	36.1	2.8	3.5
	神奈川県	66.4	68.5	50.0	39.0	30.8	28.1	7.5	2.9

(%)

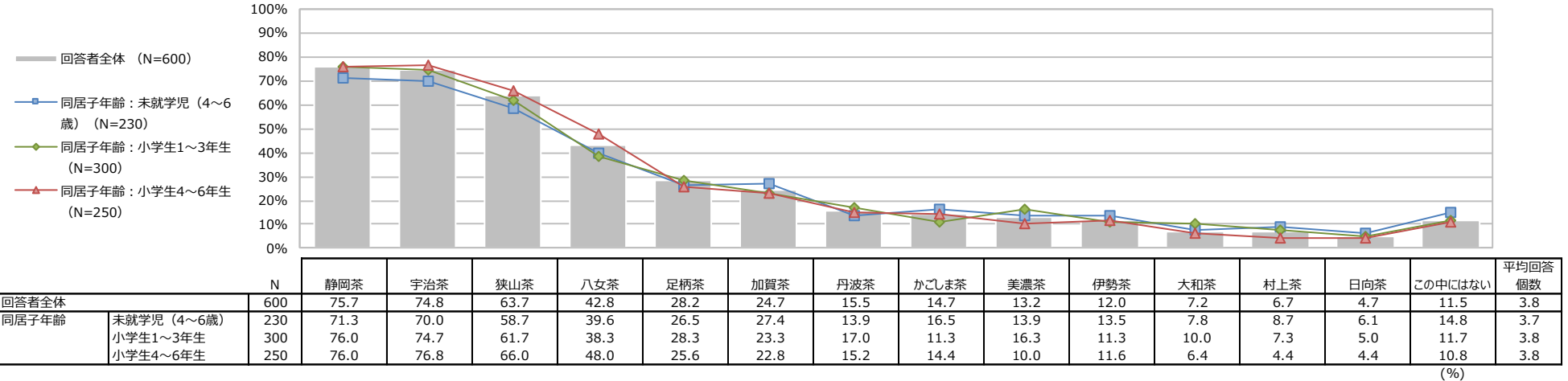
- ✓ 「緑茶」「ほうじ茶」は、子年齢が上がるほどやや購入率が高くなる。
一方で、「麦茶」は子年齢が低いほど購入率が高い。
- ✓ 居住地別では、「東京都」が他県と比べて平均回答個数が多く、購入しているお茶の種類が多い。

3. 「お茶」の購入・飲用状況

三大銘茶である「静岡茶」「宇治茶」「狭山茶」の認知率がいずれも6割を超え、上位となる。
居住地別では、同じ産地の銘柄の認知率が高い。

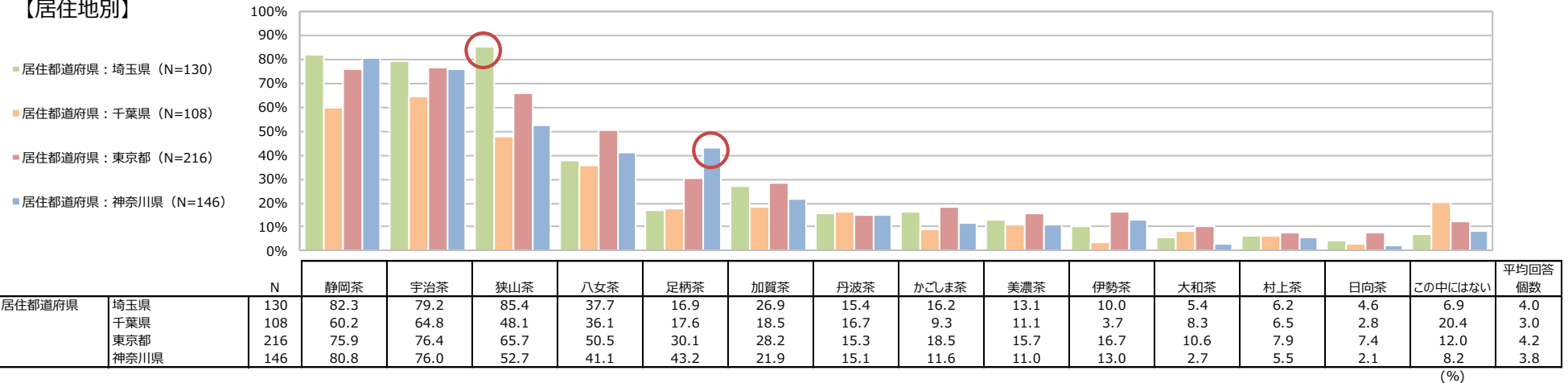
■ 知っているお茶の銘柄(全体/複数回答)

※平均回答個数は「この中にはない」を除いて算出。



【居住地別】

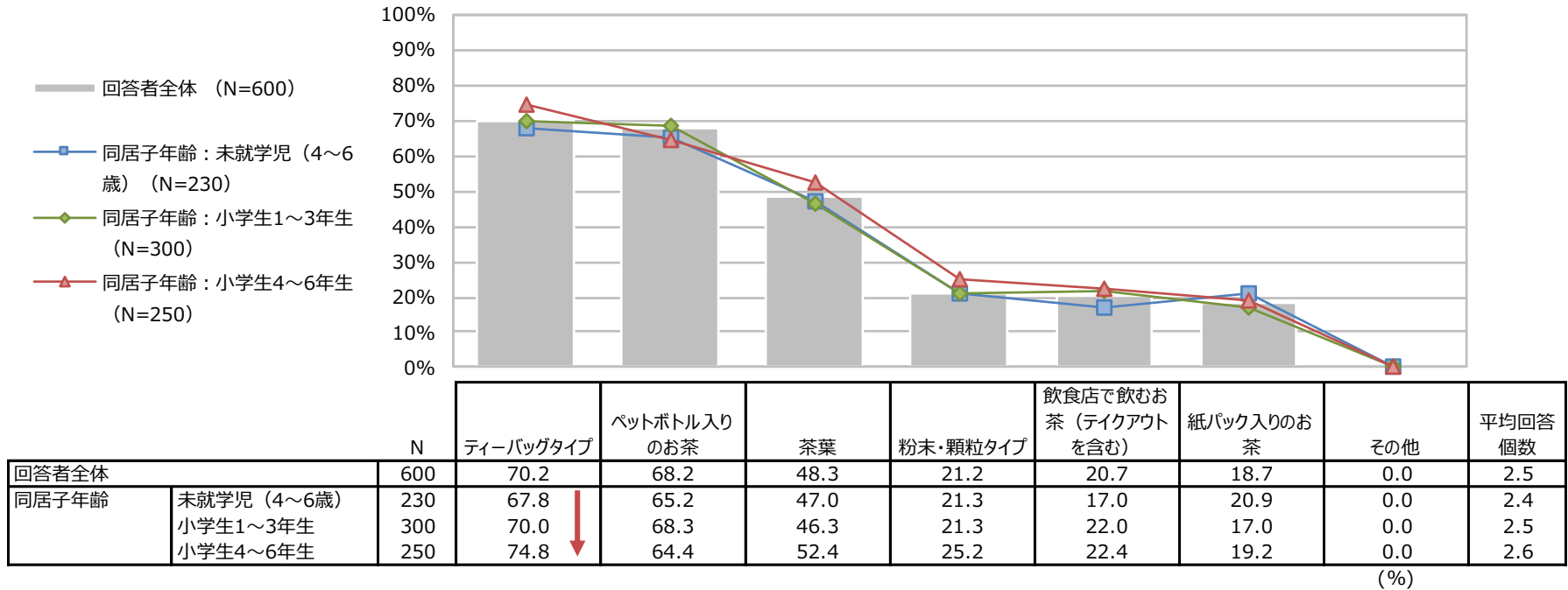
※平均回答個数は「この中にはない」を除いて算出。



- ✓ 子年齢別ではあまり大きな違いは見られない。
- ✓ 居住地別では、「狭山茶」は「埼玉県」、「足柄茶」は「神奈川県」の認知率が高く、産地と同じエリアの認知率が高いと考えられる。また、「千葉県」の平均回答個数が少なく、他エリアと比べお茶の銘柄の認知者が少ない。

「茶葉」を購入することがある人は48.3%。

■ 購入することがある「お茶」のタイプ〔全体/複数回答〕



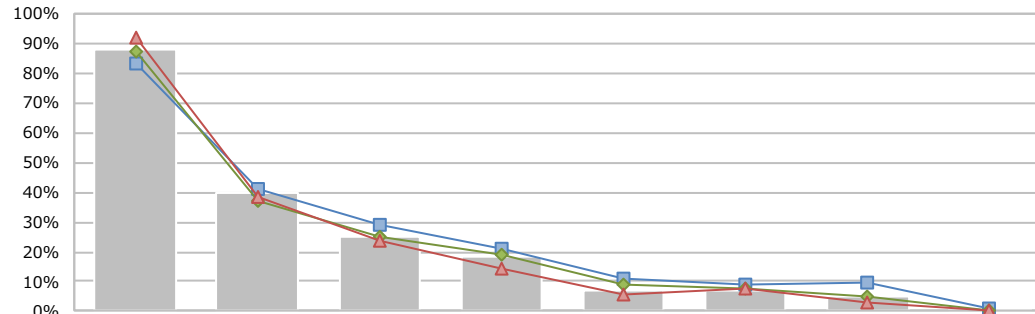
- ✓ 「ティーバッグタイプ」が最も高く70.2%。「ペットボトル入りのお茶」が続く。
- ✓ 「ティーバッグタイプ」は、子年齢が上がるほどやや購入率が高くなる。

3. 「お茶」の購入・飲用状況

「緑茶」の購入場所として、「スーパーマーケット」が最も選択率が高く、88.3%。

■ 普段購入している「お茶」の購入場所(各「お茶」購入者/複数回答)

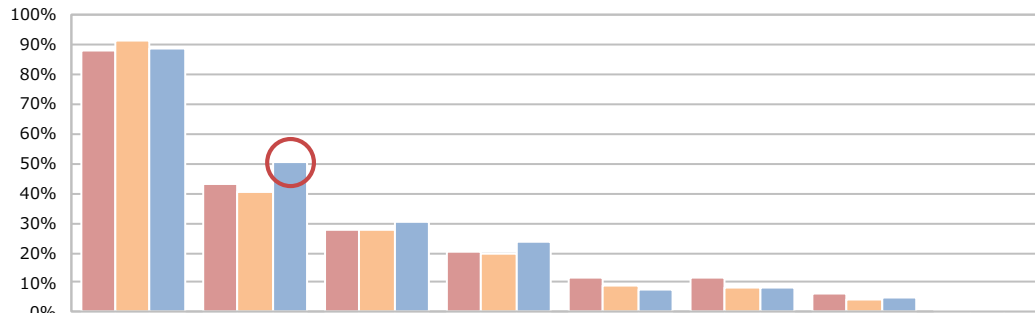
[01] 緑茶



		N	スーパーマーケット	コンビニエンスストア	ドラッグストア	自動販売機	専門店	デパート・百貨店	通信販売	その他	平均回答個数
回答者全体		426	88.3	39.7	25.4	18.1	7.3	7.0	4.7	0.5	1.9
同居子年齢	未就学児(4~6歳)	148	83.1	41.2	29.1	20.9	10.8	8.8	9.5	0.7	2.0
	小学生1~3年生	203	87.2	37.4	25.1	19.2	8.9	7.9	4.9	0.5	1.9
	小学生4~6年生	188	92.0	38.3	23.4	14.4	5.9	8.0	3.2	0.0	1.9

(%)

【お茶のタイプ別】



		N	スーパーマーケット	コンビニエンスストア	ドラッグストア	自動販売機	専門店	デパート・百貨店	通信販売	その他	平均回答個数
購入することがある「お茶」のタイプ	茶葉	245	87.8	43.3	27.8	20.4	11.8	11.8	6.5	0.4	2.1
	ティーバッグタイプ	293	91.1	40.6	28.0	19.5	8.9	8.5	4.1	0.3	2.0
	ペットボトル入りのお茶	328	89.0	50.3	30.2	23.5	7.3	8.2	4.9	0.3	2.1

(%)

- ✓ 「スーパーマーケット」は、子年齢が上がるほど高く、「ドラッグストア」「自動販売機」「専門店」「通信販売」は子年齢が低いほど選択率が高い。
- ✓ お茶のタイプ別では、「ペットボトル入りのお茶」において「コンビニエンスストア」選択率が高く、手軽に購入・飲用されていると思われる。

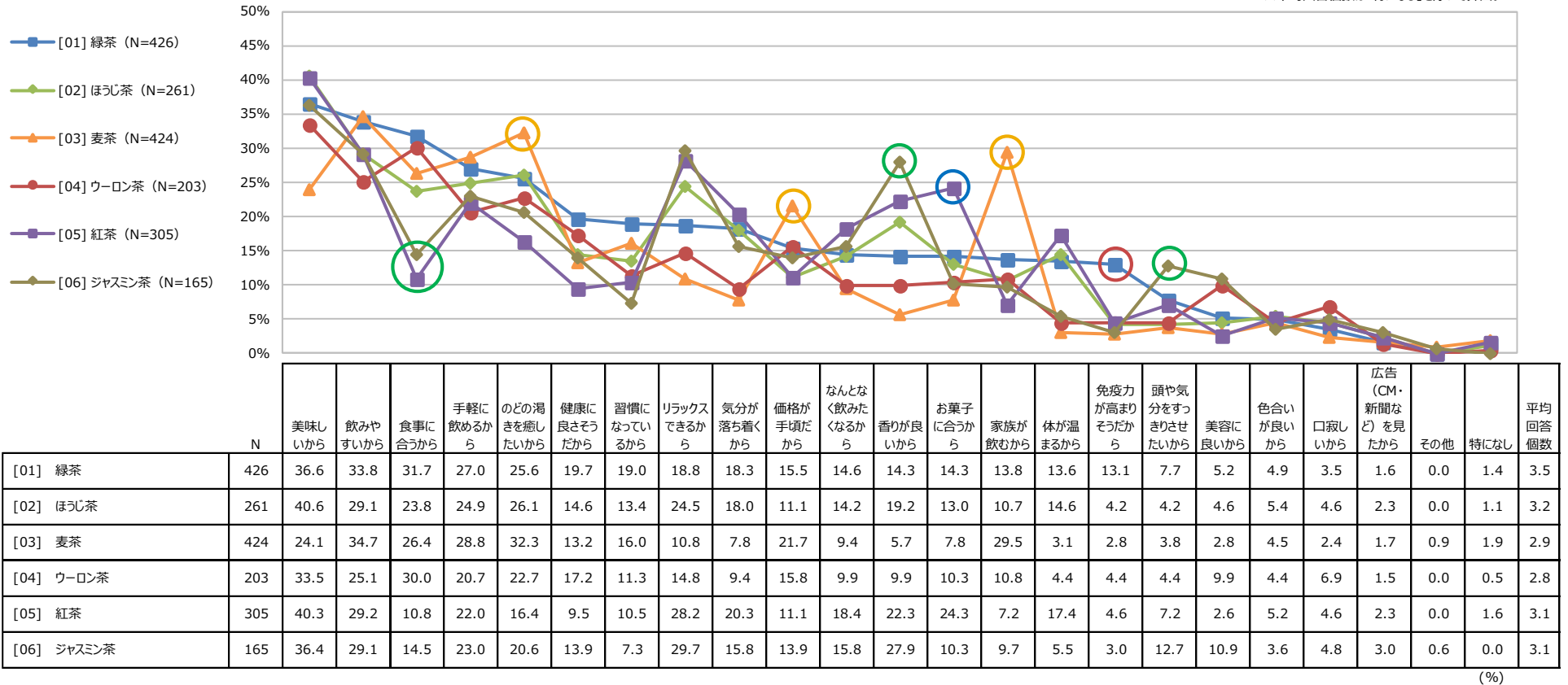
3. 「お茶」の購入・飲用状況

「緑茶」は美味しく、食事に合う飲みやすいものとして選ばれていると思われる。
また、他のお茶と比べ「免疫力が高まりそう」の選択率がやや高い。

■ 普段「お茶」を購入している理由(各「お茶」購入者/複数回答)

回答者全体値比較

※平均回答個数は「特になし」を除いて算出。



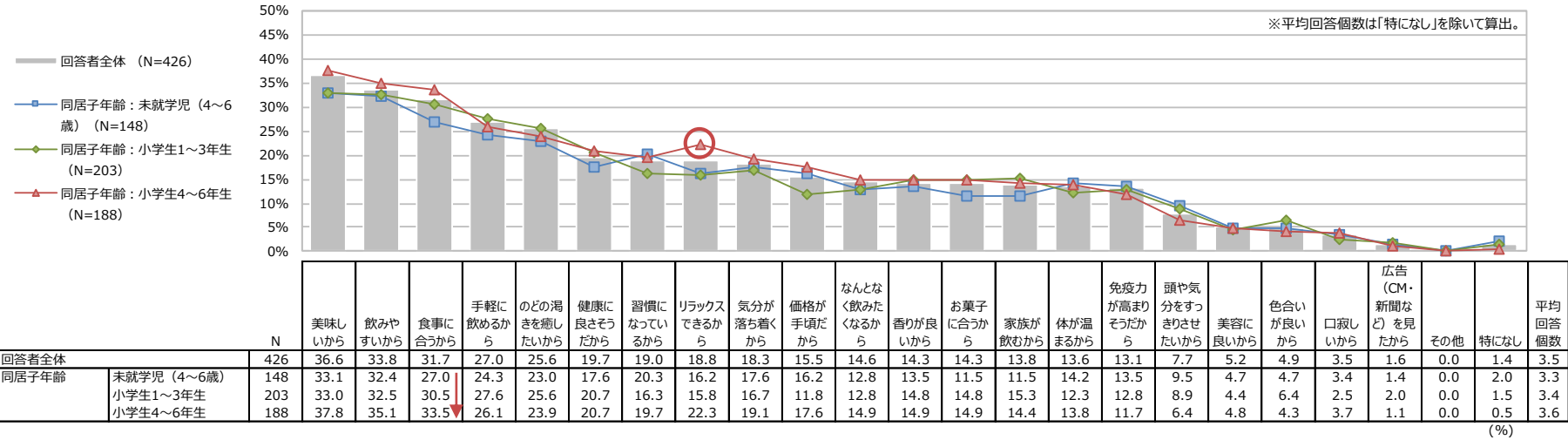
- ✓ 「麦茶」以外のお茶は「美味しい」が最も高く、「麦茶」は「飲みやすい」が最も高い。
- ✓ 「麦茶」は他のお茶と比べ、「のどの渇きを癒したい」「価格が手頃」「家族が飲む」が高く、他のお茶と購入理由がやや異なる。また、他のお茶と比べて、「紅茶」は「お菓子に合う」、「ジャスミン茶」は「香りが良い」「頭や気分をすっきりさせたい」が高い一方で、「紅茶」「ジャスミン茶」共に「食事に合う」が低い。

3. 「お茶」の購入・飲用状況

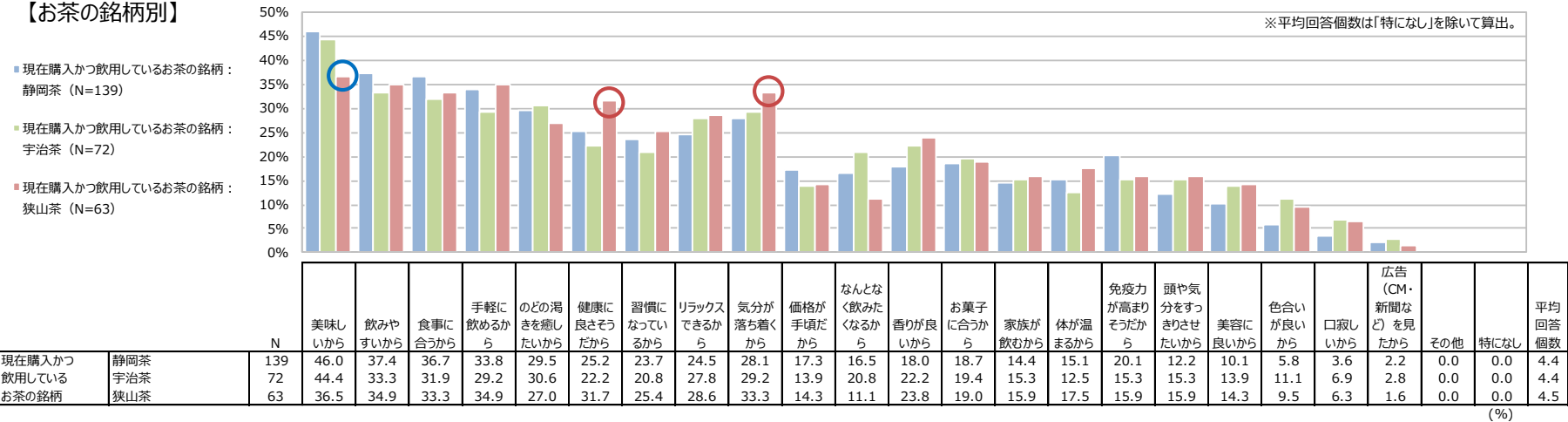
「狭山茶」購入飲用者は、「静岡茶」「宇治茶」購入飲用者と比べ、「緑茶」の購入理由として「健康に良さそう」「気分が落ち着く」が多い。

■ 普段「お茶」を購入している理由(各「お茶」購入者/複数回答)

[01] 緑茶



【お茶の銘柄別】



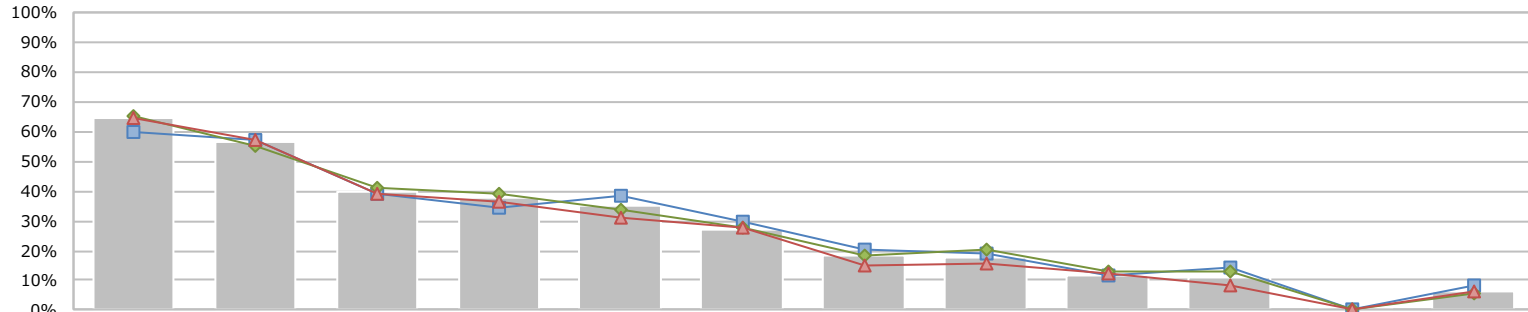
- ✓ 子年齢別では、子年齢が高くなるほど「食事に合う」が高くなる。また、「リラックスできる」は他子年齢と比べ小学生4~6年生の数値が高い。
- ✓ 「狭山茶」購入飲用者は、他銘柄の購入飲用者と比べ「健康に良さそう」「気分が落ち着く」が高く、「美味しい」が低い。

3. 「お茶」の購入・飲用状況

「緑茶」購入時には「味」を重視している人が最も多く、「価格」が続く。

■ 普段「緑茶」を購入する時に重視している点（「緑茶」購入者/複数回答）

※平均回答個数は「特になし」を除いて算出。

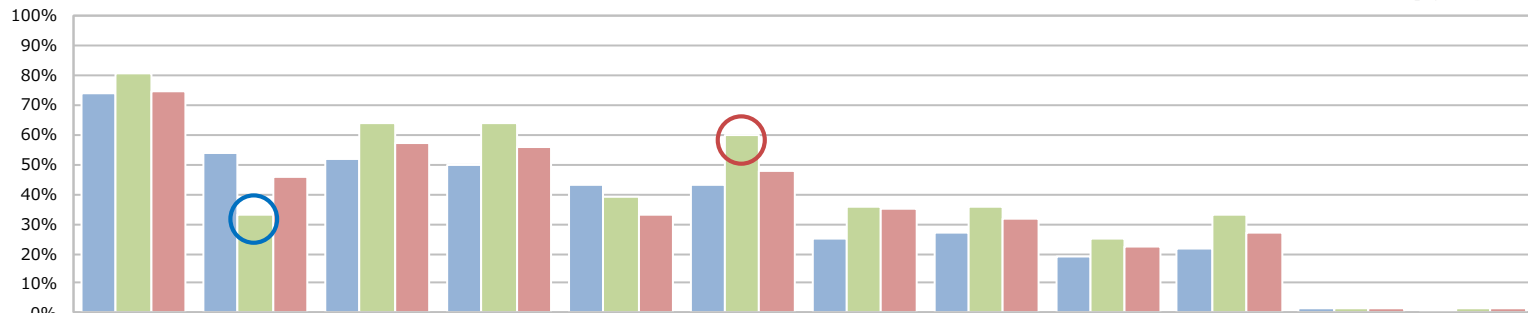


N		味	価格	銘柄・ブランド	香り	容量	産地	色	添加物がないこと	パッケージのデザイン・形状	新茶であること	その他	特になし	平均回答個数
回答者全体	426	64.6	56.8	40.1	37.8	35.0	27.2	18.1	17.6	11.5	11.0	0.5	6.3	3.2
同居子年齢	未就学児 (4~6歳)	148	60.1	57.4	39.2	34.5	38.5	29.7	18.9	11.5	14.2	0.0	8.1	3.2
	小学生1~3年生	203	65.5	55.2	40.9	39.4	28.1	18.2	20.7	13.3	13.3	0.5	5.4	3.3
	小学生4~6年生	188	64.9	57.4	39.4	36.7	27.7	14.9	16.0	12.2	8.5	0.5	6.4	3.1

(%)

【お茶の銘柄別】

※平均回答個数は「特になし」を除いて算出。



N		味	価格	銘柄・ブランド	香り	容量	産地	色	添加物がないこと	パッケージのデザイン・形状	新茶であること	その他	特になし	平均回答個数
現在購入かつ飲用しているお茶の銘柄	静岡茶	139	74.1	54.0	51.8	49.6	43.2	25.2	27.3	18.7	21.6	1.4	0.7	4.1
	宇治茶	72	80.6	33.3	63.9	63.9	59.7	36.1	36.1	25.0	33.3	1.4	1.4	4.7
お茶の銘柄	狭山茶	63	74.6	46.0	57.1	55.6	47.6	34.9	31.7	22.2	27.0	1.6	1.6	4.3

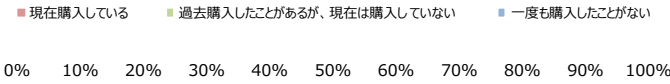
(%)

- ✓ 子年齢別に見るといずれの年齢層でも「味」を重視している人が最も多い。また、「容量」「産地」「色」「新茶であること」は子年齢が低いほど高くなっている。
- ✓ 購入飲用しているお茶の銘柄別では、「宇治茶」購入飲用者が他と比べ「産地」が高く、「価格」が低い。また、「味」「銘柄・ブランド」「香り」においても他よりやや数値が高く、こだわりの強い人が多いと思われる。

4. 銘柄別「お茶」の購入・飲用状況

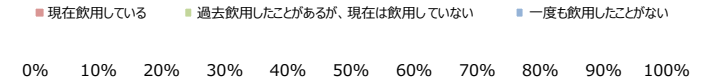
**三大銘茶を比べると、「静岡茶」の購入・飲用経験率が最も高い。
他2銘柄と比べ「狭山茶」のイメージは全体的にやや弱く、イメージの底上げをする必要があると思われる。**

■ 「静岡茶」「宇治茶」「狭山茶」購入経験(各「お茶の銘柄」認知者/それぞれ単一回答)



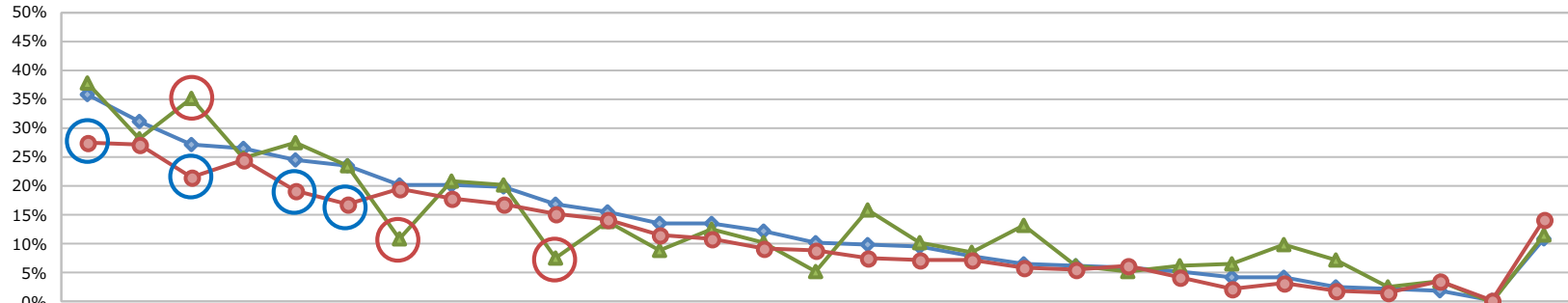
銘柄	N
静岡茶	454
宇治茶	449
狭山茶	382

■ 「静岡茶」「宇治茶」「狭山茶」飲用経験(各「お茶の銘柄」認知者/それぞれ単一回答)



銘柄	N
静岡茶	454
宇治茶	449
狭山茶	382

■ 「静岡茶」「宇治茶」「狭山茶」イメージ(各「お茶の銘柄」認知者/複数回答)



銘柄	N	有名である	美味しい	伝統がある	安心して飲める	品質が良い	香りが良い	親しみを感ずる	信頼できる	健康に良さそう	手軽に飲める	リラックスできそう	ナチュラルな感じがする	免疫力が高まりそう	体が温まりそう	シンプルな感じがする	洗練されている感じがする	色合いが良い	香ばしい	コクがある	美容に良さそう	懐かしい感じがする	甘い	淹れるのが大変そう	濃い	苦い	先進的である	都会的な感じがする	その他	特になし	平均回答個数
静岡茶	454	35.9	31.1	27.1	26.7	24.4	23.6	20.3	20.0	19.8	16.7	15.6	13.7	13.4	12.3	10.1	9.9	9.5	7.9	6.6	6.4	5.9	5.3	4.4	4.2	2.6	2.2	2.0	0.2	10.8	3.8
宇治茶	449	37.9	28.3	35.2	24.7	27.6	23.6	10.9	20.7	20.0	7.6	13.8	8.9	12.5	10.2	5.1	15.8	10.2	8.5	13.1	6.2	5.3	6.2	6.7	9.8	7.1	2.7	3.6	0.0	11.6	3.8
狭山茶	382	27.5	27.2	21.5	24.6	19.4	17.0	19.6	17.8	17.0	15.2	14.1	11.5	11.0	9.4	8.9	7.6	7.3	7.3	6.0	5.8	6.3	4.5	2.4	3.4	2.1	1.6	3.7	0.3	14.4	3.2

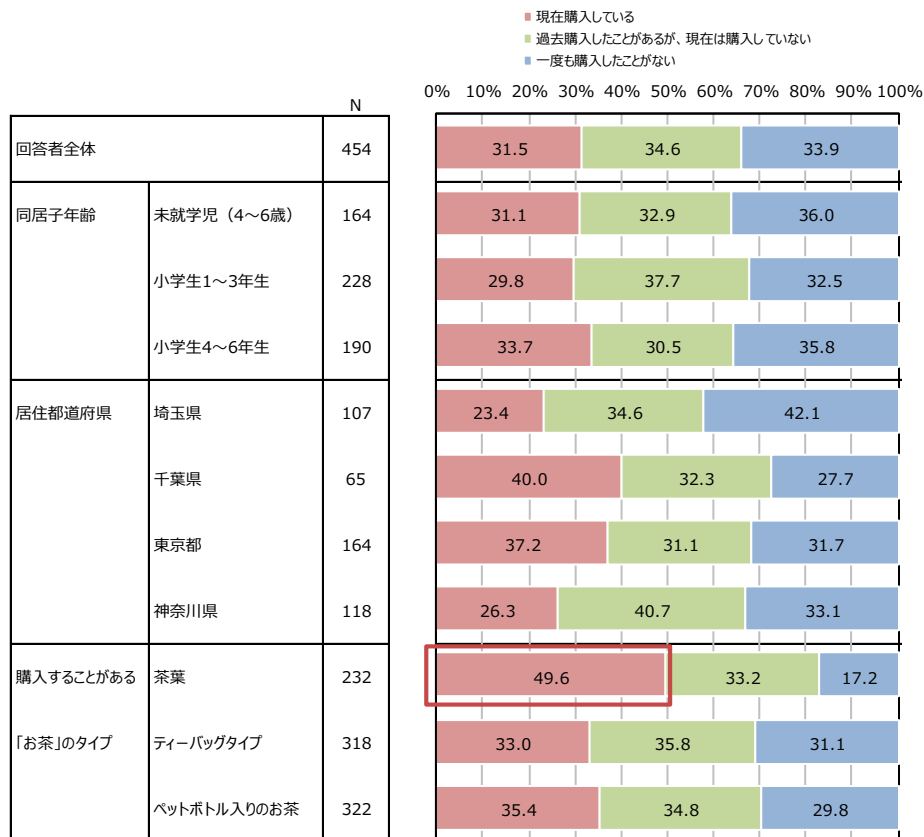
(%)

- ✓ 「静岡茶」は現在購入・飲用者が他銘柄と比べ高く、30%を超える。「宇治茶」「狭山茶」は購入・飲用経験率共に同程度。
- ✓ 「狭山茶」は、ほぼすべてのイメージ項目において他2銘柄の数値を下回っており、「有名である」「伝統がある」「品質が良い」「香りが良い」がやや低い。「宇治茶」は他2銘柄と比べ、「伝統がある」が高く、「親しみを感ずる」「手軽に飲める」が低い。「洗練されている感じがする」もやや高いことから、格式高い銘柄としてイメージされている可能性が考えられる。

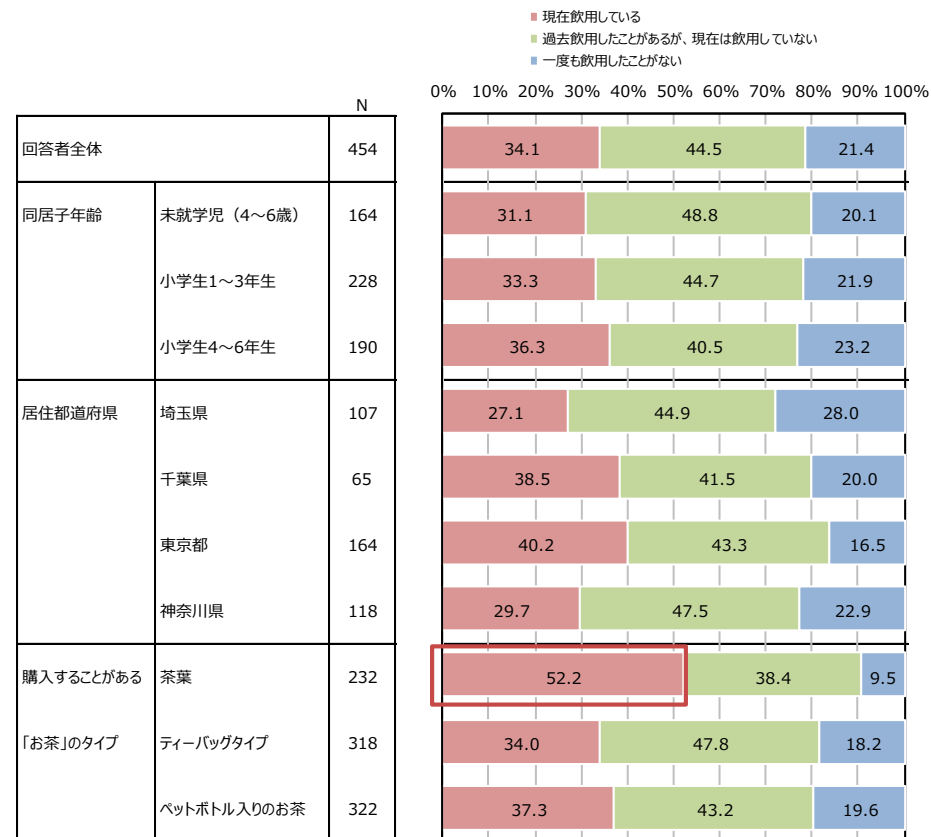
4. 銘柄別「お茶」の購入・飲用状況

「静岡茶」は現在購入・飲用している人がそれぞれ30%以上存在している。
「茶葉」購入者において、他タイプよりも現在購入・飲用率が高い。

■ 「静岡茶」購入経験（「静岡茶」認知者/単一回答）



■ 「静岡茶」飲用経験（「静岡茶」認知者/単一回答）

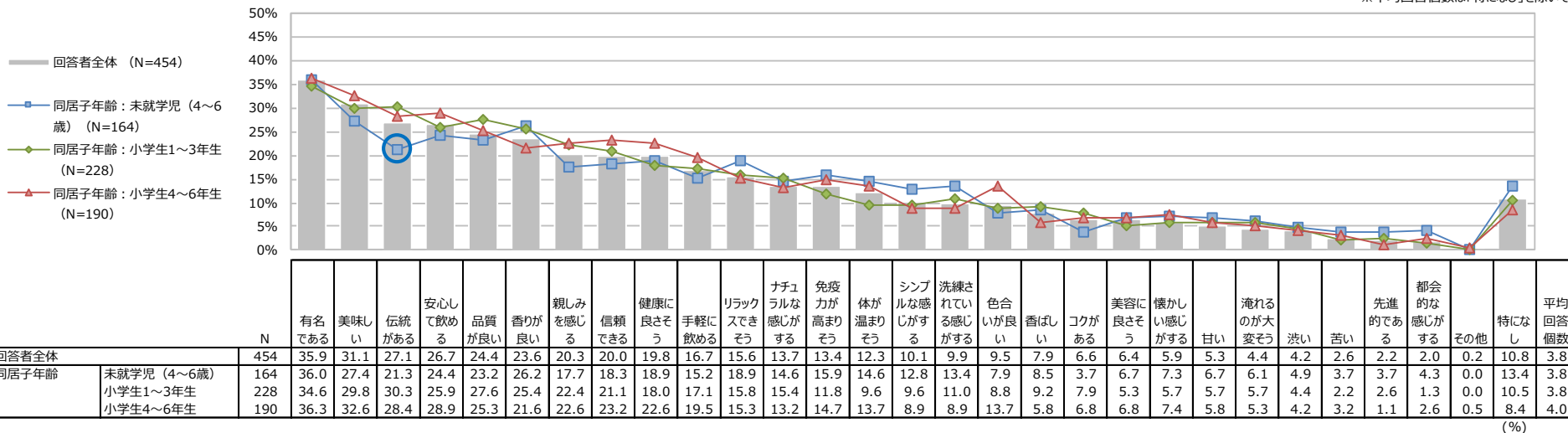


4. 銘柄別「お茶」の購入・飲用状況

「静岡茶」購入飲用者は、「有名である」「美味しい」イメージを抱いている人が最も多い。

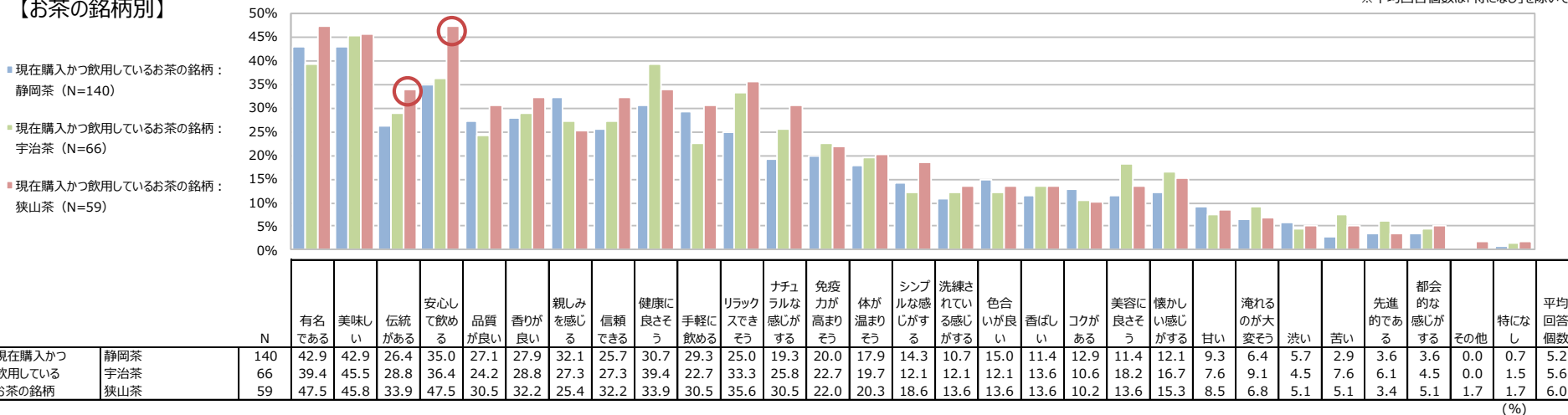
■ 「静岡茶」イメージ〔「静岡茶」認知者/複数回答〕

※平均回答個数は「特になし」を除いて算出。



【お茶の銘柄別】

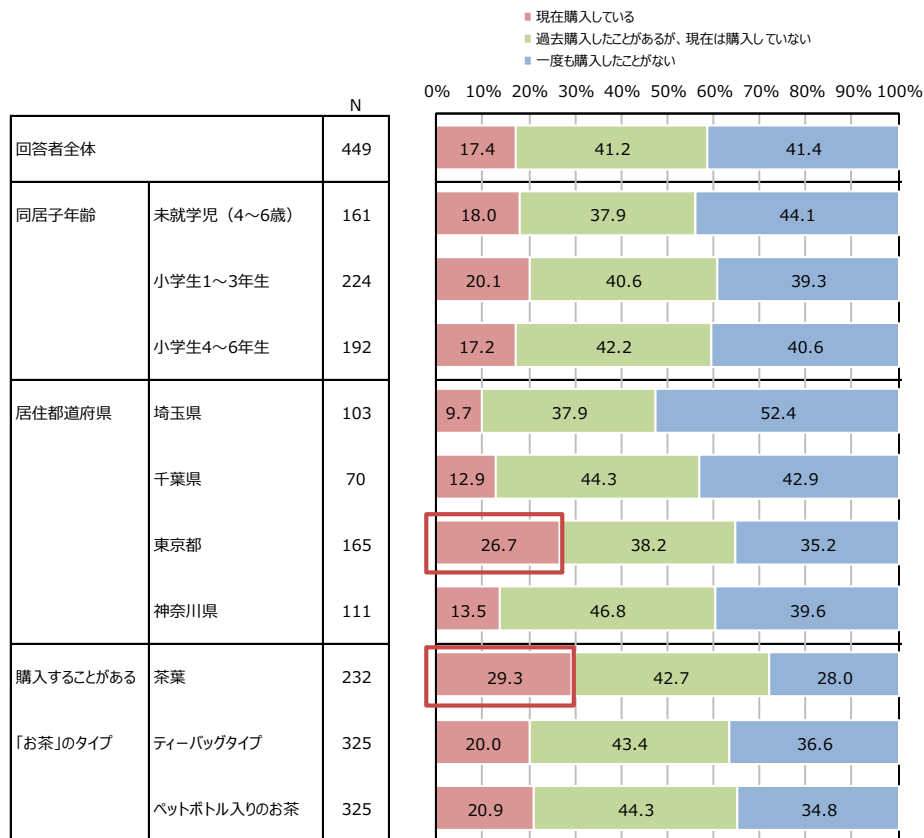
※平均回答個数は「特になし」を除いて算出。



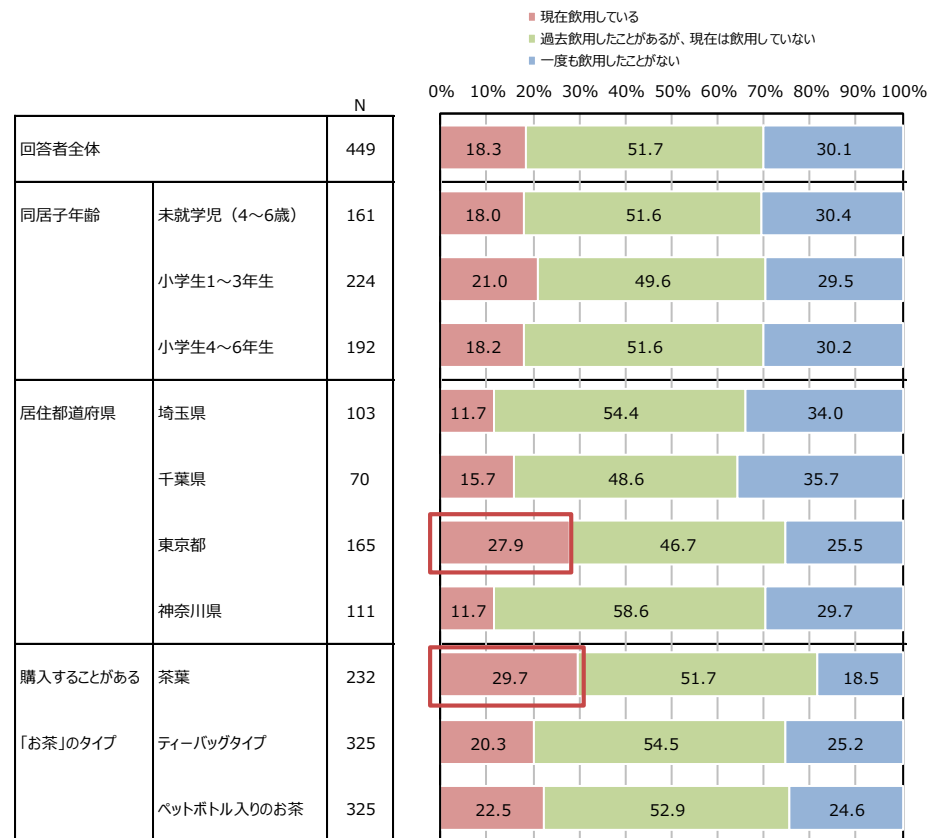
- ✓ 子年齢別では、「伝統である」が子年齢「未就学児 (4~6歳)」においてやや低い。
- ✓ 他銘柄購入飲用者と比べ、「狭山茶」購入飲用者では「静岡茶」に対して「伝統がある」「安心して飲める」イメージを抱いている人が多い。

**「宇治茶」は現在購入・飲用している人はそれぞれ20%弱。
「東京都」居住者、「茶葉」購入者において、やや現在購入・飲用率が高い。**

■ 「宇治茶」購入経験（「宇治茶」認知者/単一回答）



■ 「宇治茶」飲用経験（「宇治茶」認知者/単一回答）

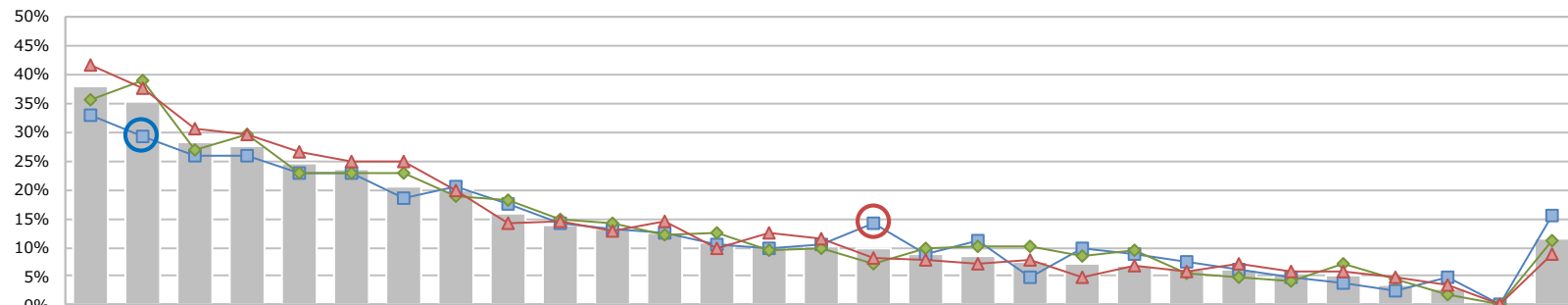


4. 銘柄別「お茶」の購入・飲用状況

「宇治茶」購入飲用者は、「美味しい」イメージを抱いている人が最も多い。

■ 「宇治茶」イメージ（「宇治茶」認知者/複数回答）

※平均回答個数は「特になし」を除いて算出。

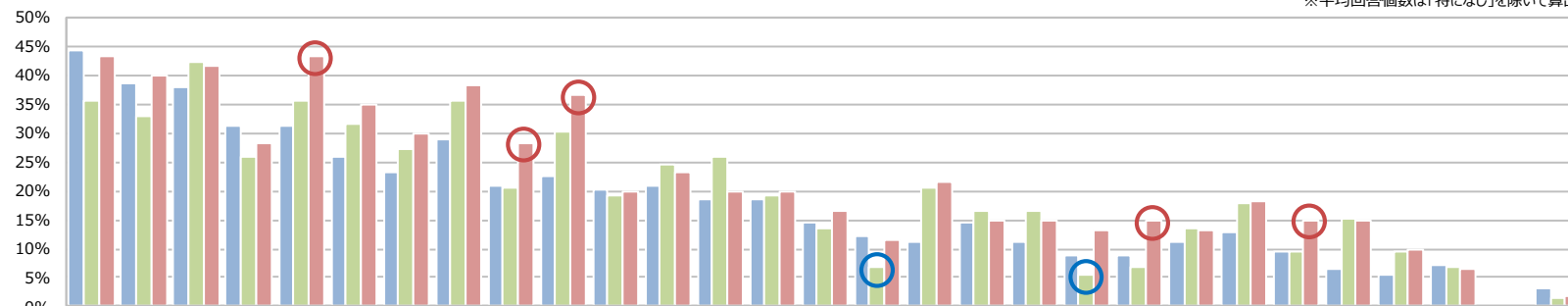


		N	有名である	伝統がある	美味しい	品質が良い	安心して飲める	香りが良い	信頼できる	健康に良さそう	洗練されている感じがする	リラックスできそう	コクがある	免疫力が高まりそう	親しみを感じる	色合いが良い	体が温まりそう	渋い	ナチュラルな感じがする	香ばしい	手軽に飲める	苦い	淹れるのが大変そう	甘い	美容に良さそう	懐かしい感じがする	シンプルな感じがする	都会的な感じがする	先進的である	その他	特になし	平均回答個数
回答者全体		449	37.9	35.2	28.3	27.6	24.7	23.6	20.7	20.0	15.8	13.8	13.1	12.5	10.9	10.2	10.2	9.8	8.9	8.5	7.6	7.1	6.7	6.2	6.2	5.3	5.1	3.6	2.7	0.0	11.6	3.8
同居子年齢	未就学児（4～6歳）	161	32.9	29.2	26.1	26.1	23.0	23.0	18.6	20.5	17.4	14.3	13.0	12.4	10.6	9.9	10.6	14.3	8.7	11.2	5.0	9.9	8.7	7.5	6.2	5.0	3.7	2.5	5.0	0.0	15.5	3.8
	小学生1～3年生	224	35.7	38.8	26.8	29.5	22.8	22.8	18.8	18.3	14.7	14.3	12.1	12.5	9.4	9.8	7.1	9.8	10.3	10.3	8.5	9.4	5.4	4.9	4.0	7.1	4.5	1.8	0.0	11.2	3.9	
	小学生4～6年生	192	41.7	37.5	30.7	29.7	26.6	25.0	25.0	19.8	14.1	14.6	13.0	14.6	9.9	12.5	11.5	8.3	7.8	7.3	7.8	4.7	6.8	5.7	7.3	5.7	4.7	3.6	0.0	8.9	4.0	

（%）

【お茶の銘柄別】

※平均回答個数は「特になし」を除いて算出。



		N	有名である	伝統がある	美味しい	品質が良い	安心して飲める	香りが良い	信頼できる	健康に良さそう	洗練されている感じがする	リラックスできそう	コクがある	免疫力が高まりそう	親しみを感じる	色合いが良い	体が温まりそう	渋い	ナチュラルな感じがする	香ばしい	手軽に飲める	苦い	淹れるのが大変そう	甘い	美容に良さそう	懐かしい感じがする	シンプルな感じがする	都会的な感じがする	先進的である	その他	特になし	平均回答個数
現在購入かつ飲用しているお茶の銘柄	静岡茶	124	44.4	38.7	37.9	31.5	31.5	25.8	23.4	29.0	21.0	22.6	20.2	21.0	18.5	18.5	14.5	12.1	11.3	14.5	11.3	8.9	8.9	11.3	12.9	9.7	6.5	5.6	7.3	0.0	3.2	5.2
	宇治茶	73	35.6	32.9	42.5	26.0	35.6	31.5	27.4	35.6	20.5	30.1	19.2	24.7	26.0	19.2	13.7	6.8	20.5	16.4	16.4	5.5	6.8	13.7	17.8	9.6	15.1	9.6	6.8	0.0	1.4	5.7
	狭山茶	60	43.3	40.0	41.7	28.3	43.3	35.0	30.0	38.3	28.3	36.7	20.0	23.3	20.0	20.0	16.7	11.7	21.7	15.0	15.0	13.3	15.0	13.3	18.3	15.0	10.0	6.7	0.0	1.7	6.4	

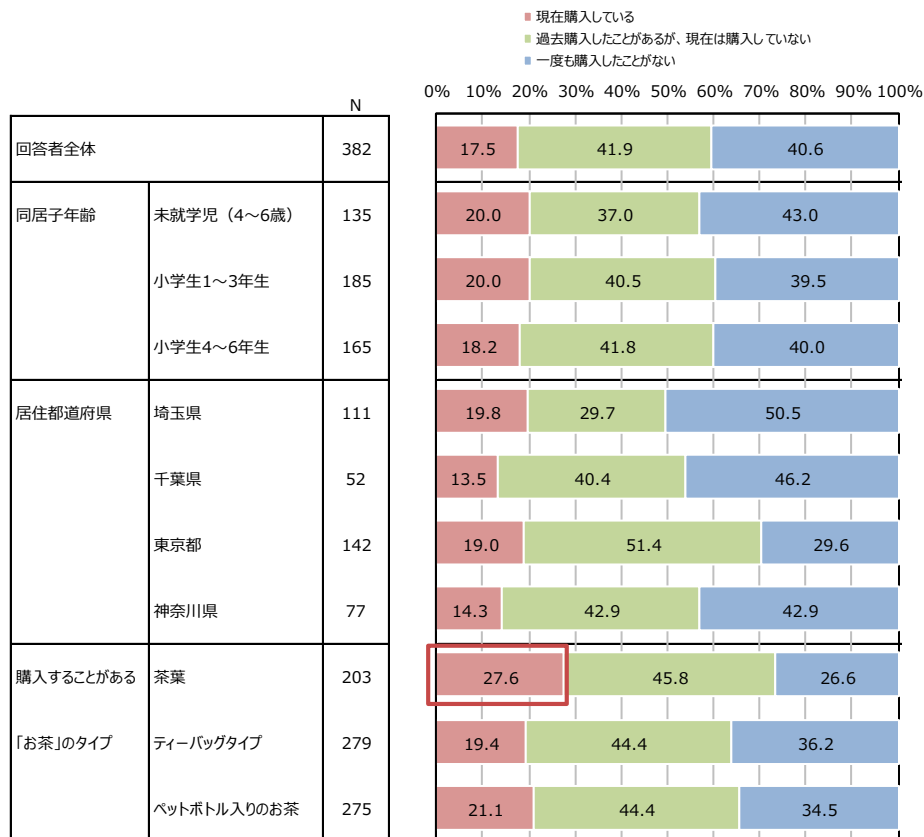
（%）

- ✓ 子年齢別では、子年齢「未就学児（4～6歳）」において「伝統である」がやや低く、「渋い」イメージがやや高い。
- ✓ 他銘柄購入飲用者と比べ、「狭山茶」購入飲用者では「宇治茶」に対して「安心して飲める」「洗練されている感じがする」「リラックスできそう」等のイメージを抱いている人が多い。また、「宇治茶」購入飲用者は「渋い」「苦い」イメージがやや低く、他銘柄よりも渋味・苦味を好んでいる人が多い可能性が考えられる。

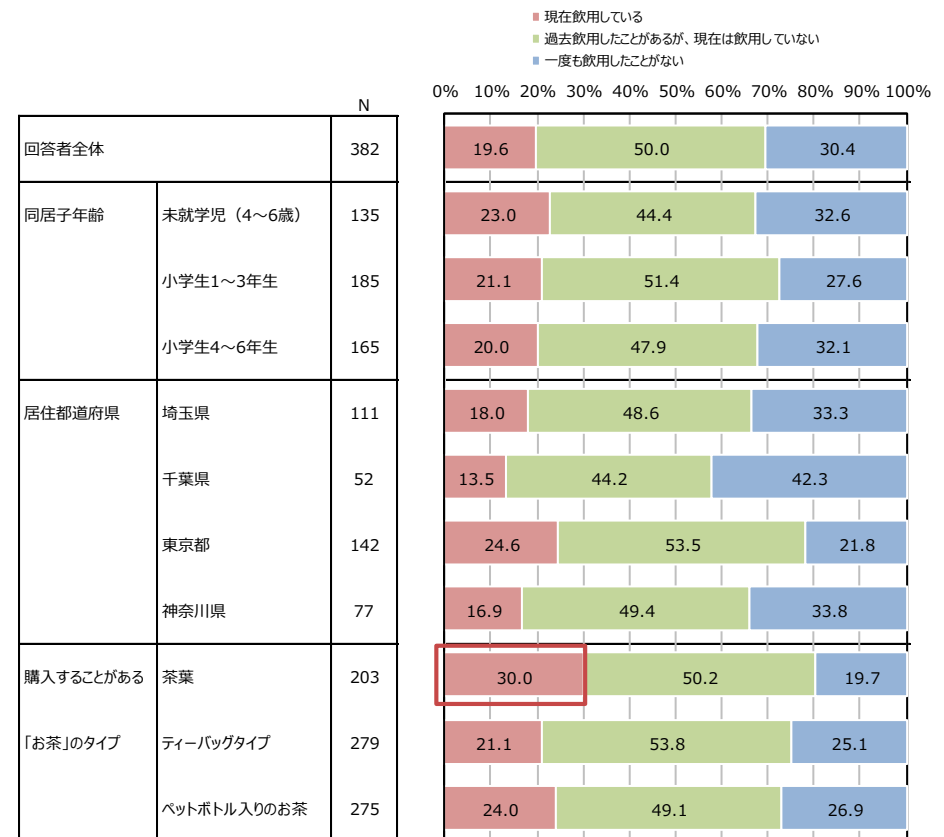
4. 銘柄別「お茶」の購入・飲用状況

「狭山茶」は現在購入・飲用している人はそれぞれ20%弱。
「茶葉」購入者において、他タイプよりもやや現在購入・飲用率が高い。

■ 「狭山茶」購入経験（「狭山茶」認知者/単一回答）



■ 「狭山茶」飲用経験（「狭山茶」認知者/単一回答）

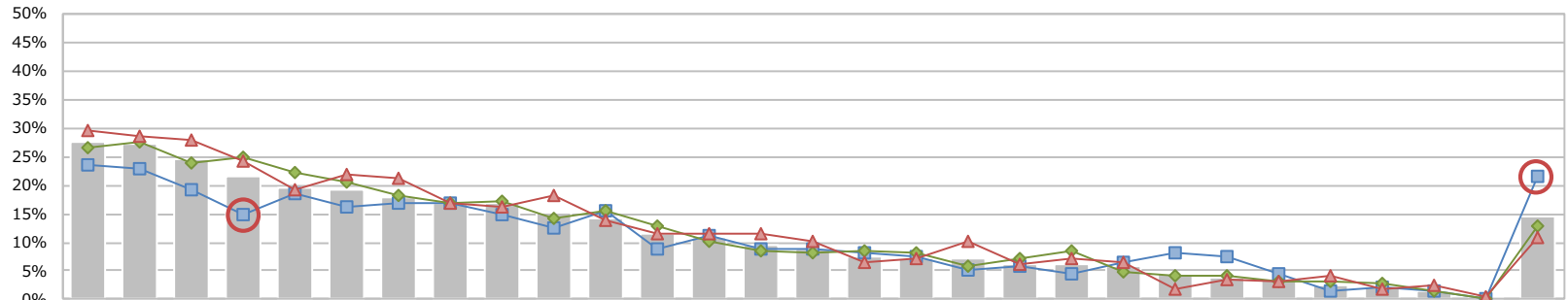


4. 銘柄別「お茶」の購入・飲用状況

「狭山茶」購入飲用者からはイメージが獲得できているが、
他2銘柄の購入飲用者からはあまりイメージが獲得できていないと考えられる。

■ 「狭山茶」イメージ（「狭山茶」認知者/複数回答）

※平均回答個数は「特になし」を除いて算出。

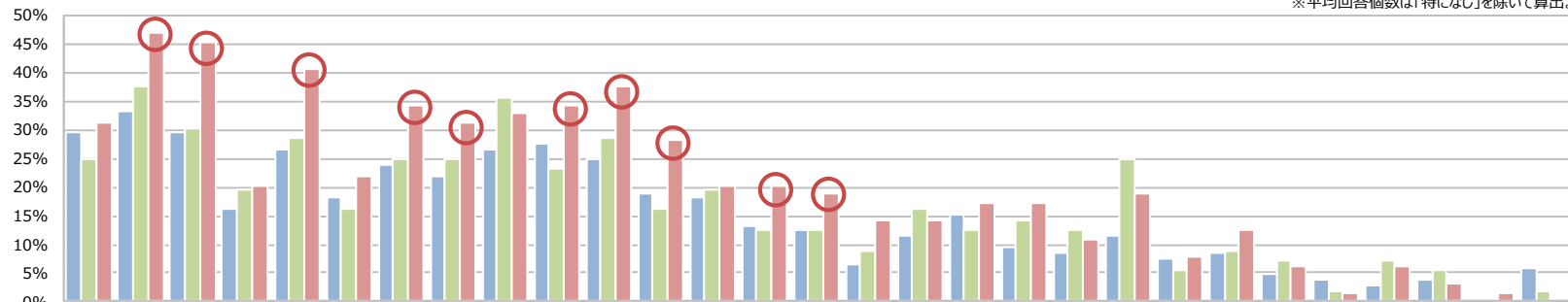


	N	有名である	美味しい	安心して飲める	伝統がある	親しみを感じる	品質が良い	信頼できる	香りが良い	健康に良さそう	手軽に飲める	リラックスできそう	ナチュラルな感じがする	免疫力が高まりそう	体が温まりそう	シンプルな感じがする	洗練されている感じがする	香ばしい	色合いが良い	懐かしい感じがする	コクがある	美容に良さそう	甘い	都会的な感じがする	洗いが	淹れるのが大変そう	苦い	先進的である	その他	特になし	平均回答個数
回答者全体	382	27.5	27.2	24.6	21.5	19.6	19.4	17.8	17.0	17.0	15.2	14.1	11.5	11.0	9.4	8.9	7.6	7.3	7.3	6.3	6.0	5.8	4.5	3.7	3.4	2.4	2.1	1.6	0.3	14.4	3.2
同居子年齢																															
未就学児（4～6歳）	135	23.7	23.0	19.3	14.8	18.5	16.3	17.0	17.0	14.8	12.6	15.6	8.9	11.1	8.9	11.1	8.1	7.4	5.2	5.9	4.4	6.7	8.1	7.4	4.4	1.5	2.2	1.5	0.0	21.5	2.9
小学生1～3年生	185	26.5	27.6	23.8	24.9	22.2	20.5	18.4	16.8	17.3	14.1	15.7	13.0	10.3	8.6	8.1	8.6	8.1	5.9	7.0	8.6	4.9	4.3	4.3	3.2	2.7	1.6	0.0	13.0	3.3	
小学生4～6年生	165	29.7	28.5	27.9	24.2	19.4	21.8	21.2	17.0	16.4	18.2	13.9	11.5	11.5	11.5	10.3	6.7	7.3	10.3	6.1	7.3	6.7	1.8	3.6	3.0	4.2	1.8	2.4	0.6	10.9	3.4

（%）

【お茶の銘柄別】

※平均回答個数は「特になし」を除いて算出。



	N	有名である	美味しい	安心して飲める	伝統がある	親しみを感じる	品質が良い	信頼できる	香りが良い	健康に良さそう	手軽に飲める	リラックスできそう	ナチュラルな感じがする	免疫力が高まりそう	体が温まりそう	シンプルな感じがする	洗練されている感じがする	香ばしい	色合いが良い	懐かしい感じがする	コクがある	美容に良さそう	甘い	都会的な感じがする	洗いが	淹れるのが大変そう	苦い	先進的である	その他	特になし	平均回答個数
現在購入かつ飲用しているお茶の銘柄																															
静岡茶	105	29.5	33.3	29.5	16.2	26.7	18.1	23.8	21.9	26.7	27.6	24.8	19.0	18.1	13.3	12.4	6.7	11.4	15.2	9.5	8.6	11.4	7.6	8.6	4.8	3.8	2.9	3.8	0.0	5.7	4.4
宇治茶	56	25.0	37.5	30.4	19.6	28.6	16.1	25.0	25.0	35.7	23.2	28.6	16.1	19.6	12.5	12.5	8.9	16.1	12.5	14.3	12.5	25.0	5.4	8.9	7.1	1.8	7.1	5.4	0.0	1.8	4.8
狭山茶	64	31.3	46.9	45.3	20.3	40.6	21.9	34.4	31.3	32.8	34.4	37.5	28.1	20.3	20.3	18.8	14.1	14.1	17.2	17.2	10.9	18.8	7.8	12.5	6.3	1.6	6.3	3.1	1.6	0.0	6.0

（%）

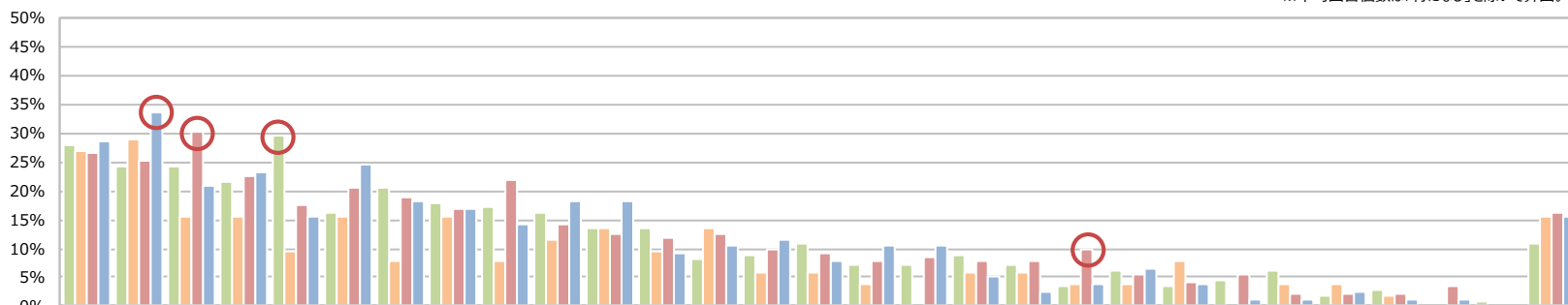
- ✓ 子年齢別では、子年齢「未就学児（4～6歳）」において「伝統である」がやや低く、「特になし」回答率もやや高い。
- ✓ 「狭山茶」購入飲用者では、「美味しい」「安心して飲める」等のイメージを抱いている人が多く、購入飲用者からはイメージが獲得できている。一方で、「静岡茶」「宇治茶」購入飲用者は、各銘柄のイメージと比べ狭山茶のイメージ平均回答個数が少なく、「狭山茶」に対するイメージが弱いと思われる。

4. 銘柄別「お茶」の購入・飲用状況

産地である「埼玉県」居住者において、「親しみを感じる」イメージが最も高い。

■ 「狭山茶」イメージ（「狭山茶」認知者/複数回答）

※平均回答個数は「特になし」を除いて算出。



居住都道府県		N	有名である	美味しい	安心して飲める	伝統がある	親しみを感じる	品質が良い	信頼できる	香りが良い	健康に良さそう	手軽に飲める	リラックスできそう	ナチュラルな感じがする	免疫力が高まりそう	体が温まりそう	シンプルな感じがする	洗練されている感じがする	香ばしい	色合いが良い	懐かしい感じがする	コクがある	美容に良さそう	甘い	都会的な感じがする	洗いが大変そう	濃い	苦い	先進的である	その他	特になし	平均回答個数
居住都道府県	埼玉県	111	27.9	24.3	24.3	21.6	29.7	16.2	20.7	18.0	17.1	16.2	13.5	13.5	8.1	9.0	10.8	7.2	7.2	9.0	7.2	3.6	6.3	3.6	4.5	6.3	1.8	2.7	0.0	0.9	10.8	3.3
	千葉県	52	26.9	28.8	15.4	15.4	9.6	15.4	7.7	15.4	7.7	11.5	13.5	9.6	13.5	5.8	5.8	3.8	3.8	0.0	5.8	3.8	3.8	7.7	0.0	3.8	3.8	1.9	0.0	0.0	15.4	2.4
	東京都	142	26.8	25.4	30.3	22.5	17.6	20.4	19.0	16.9	21.8	14.1	12.7	12.0	12.7	9.9	9.2	7.7	8.5	7.7	7.7	9.9	5.6	4.2	5.6	2.1	2.1	2.1	3.5	0.0	16.2	3.4
	神奈川県	77	28.6	33.8	20.8	23.4	15.6	24.7	18.2	16.9	14.3	18.2	18.2	9.1	10.4	11.7	7.8	10.4	10.4	5.2	2.6	3.9	6.5	3.9	1.3	1.3	2.6	1.3	0.0	15.6	3.2	

(%)

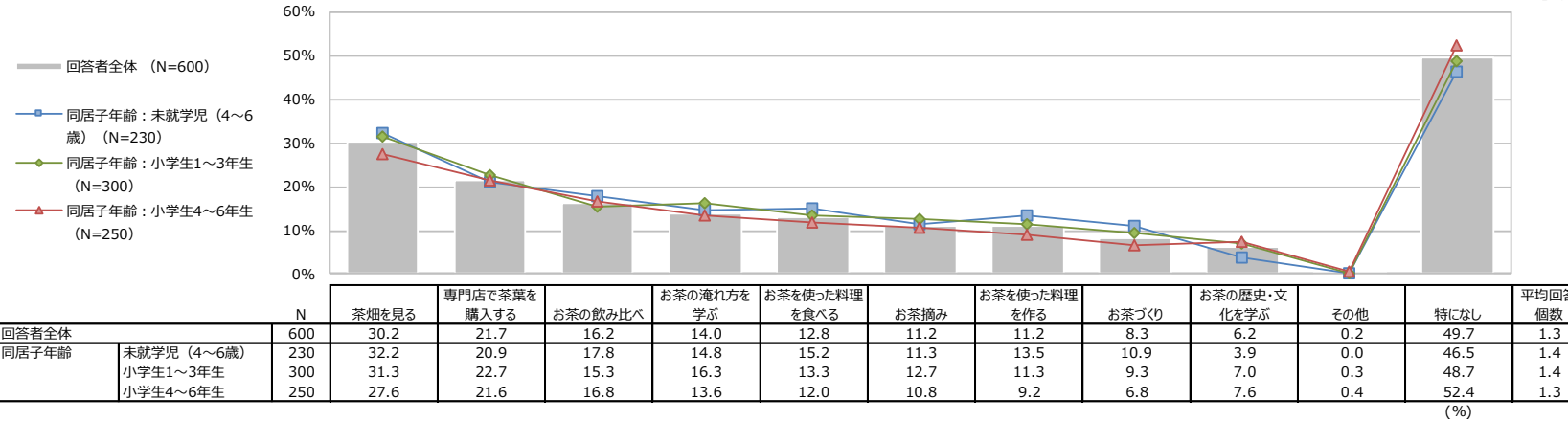
- ✓ 居住地別に見ると、「埼玉県」では「親しみを感じる」、「東京都」では「安心して飲める」「コクがある」、「神奈川県」では「美味しい」イメージが、他エリア居住者と比べそれぞれ高い。
一方で、「千葉県」では他居住地と比べ平均回答個数が少なく、あまりイメージが獲得できていないと思われる。

5. 「お茶」に関する経験・体験

体験したものとしては「茶畑を見る」が、参加したいものは「お茶摘み体験」が最も高い。
参加意向上位3項目いずれも、子年齢が高くなるほど参加意向が高くなる。

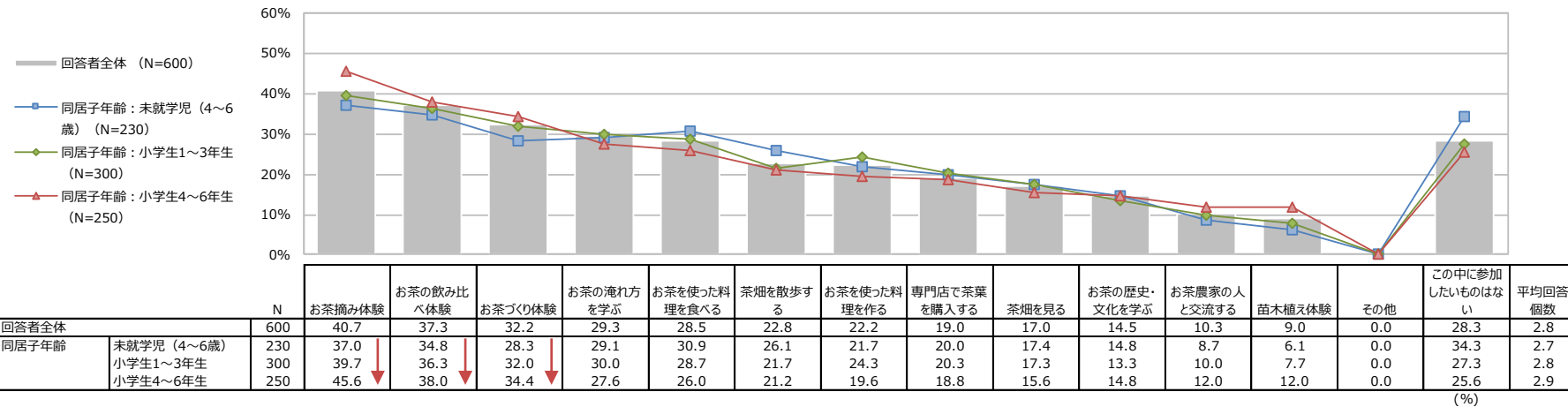
■ 「お茶」について見たことや体験したことがあるもの(全体/複数回答)

※平均回答個数は「特になし」を除いて算出。



■ 「お茶」関連の体験プログラムの中で参加してみたいもの(全体/複数回答)

※平均回答個数は「この中に参加したいものはない」を除いて算出。



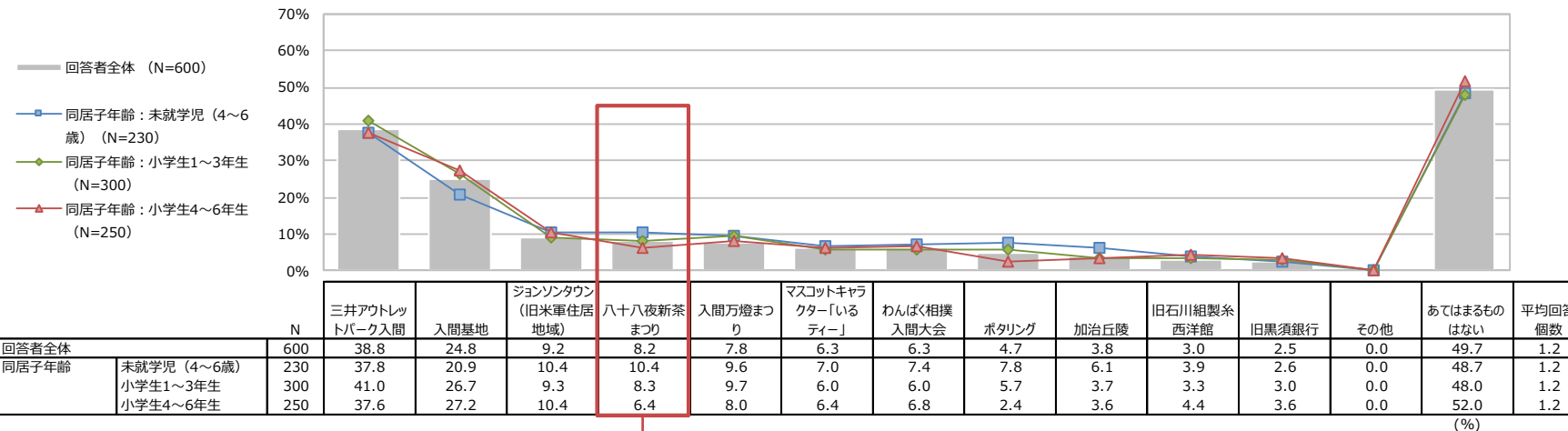
- ✓ 「お茶」について見た・体験したことがないことがない人は約半数。体験したことがある人においては、「茶畑を見る」が最も高く、「専門店で茶葉を購入する」が続く。
- ✓ 参加してみたいものは「お茶摘み体験」が最も高く、「お茶の飲み比べ体験」「お茶づくり体験」が続く。茶畑、もしくはお茶の専門店ではしか体験できないプログラムの参加意向が高いと思われる。

6. 埼玉県入間市に関して

**「三井アウトレットパーク入間」が認知率・魅力度評価共に最も高い。
特徴提示後、「八十八夜新茶まつり」は「三井アウトレットパーク入間」に次いで魅力的と感じられている。**

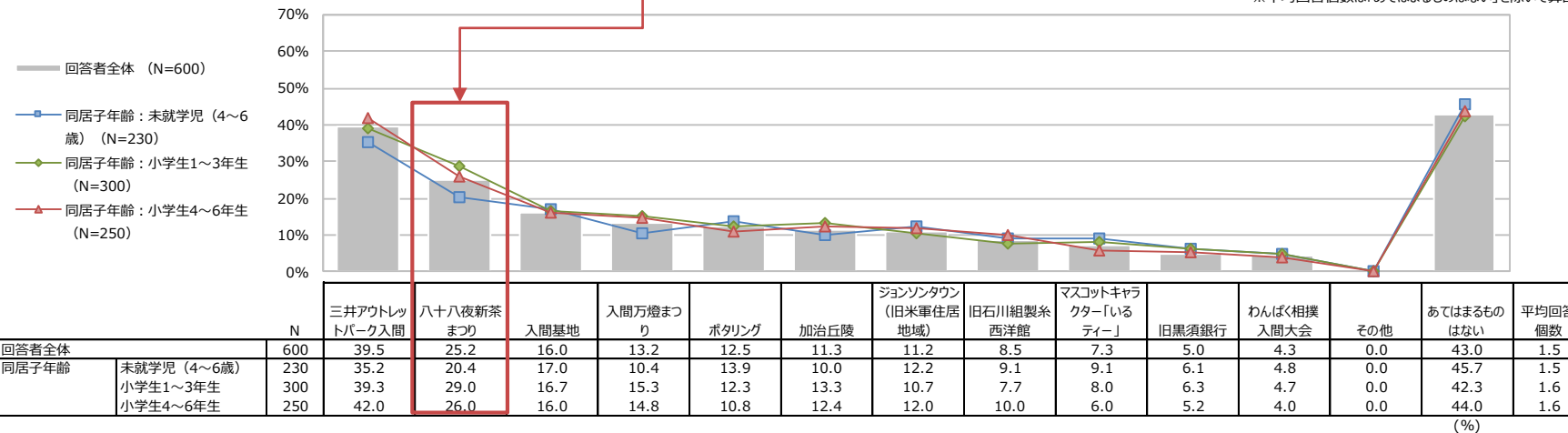
■ 埼玉県入間市について知っているもの〔全体/複数回答〕

※平均回答個数は「あてはまるものはない」を除いて算出。



■ 埼玉県入間市について魅力的に感じるもの〔全体/複数回答〕

※平均回答個数は「あてはまるものはない」を除いて算出。

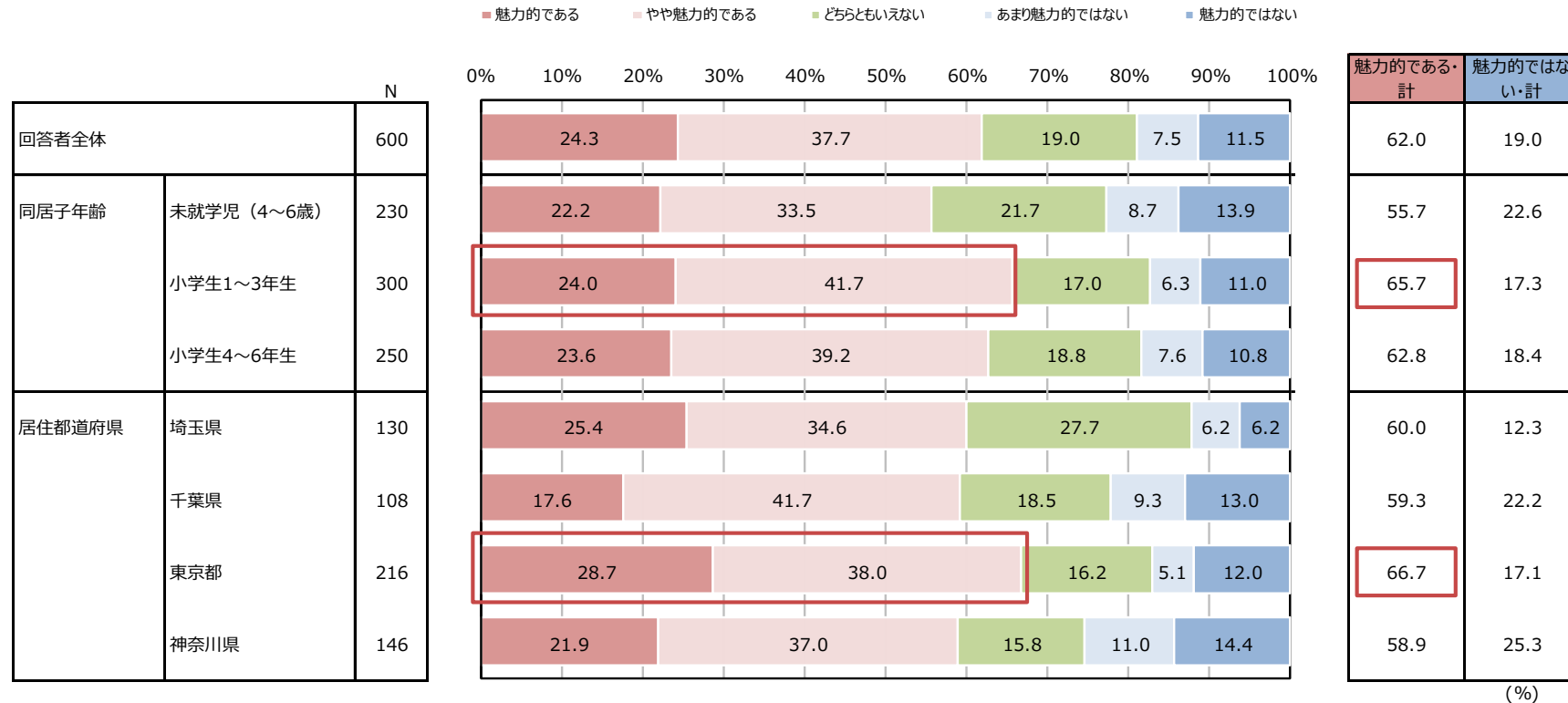


- ✓ 認知率では、「三井アウトレットパーク入間」が最も高く、「入間基地」「ジョンソントウン」が続く。
- ✓ 魅力度評価では、認知率4位の「八十八夜新茶まつり」が25.2%と上位2位となる。

6. 埼玉県入間市に関して

**体験ツアーを魅力に感じた人は全体の62.0%。
子年齢「小学生1～3年生」、「東京都」在住の人において、魅力に感じている人がやや多い。**

■ 埼玉県入間市の「狭山茶」に関する体験ツアー魅力度(全体/単一回答)



- ✓ 「魅力的である」選択率では、子年齢別に大きな差は見られない。
- ✓ 居住地別では、「埼玉県」の「魅力的ではない・計」が最も低く、12.3%に留まる。